



産業廃棄物処理計画書

29年6月21日

都道府県知事  
(市長)

殿

提出者

住所 大分県日田市2925-10

氏名 長 忠信

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	長奴場 長 忠信
事業場の所在地	大分県日田市殿町 2925-10
計画期間	平成29年4月1日～平成30年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	01 農業
②事業の規模	経産牛(環乳牛63頭・乳牛15頭) 29.3.31 現在
③従業員数	4名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	動物のふん尿 自ら堆肥化 動物の死体 化製場へ委託処理

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

場長 (廃棄物統括責任者)  
廃棄物処理方針の決定  
廃棄物処理に)対)各種事項の決定・承認

事務員 (廃棄物実務担当者)  
廃棄物処理計画の作成  
委託契約の締結事務  
産業廃棄物管理票の交付・管理  
行政等の各種報告

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度 ( 28 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	動物の死体尿	動物の死体本
	排 出 量	1,960 t	10 t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物の死体尿	動物の死体本
	排 出 量	1,859 t	4 t
	(今後実施する予定の取組) 動物の死体に関しては 従業員も含め全員で 牛の飼育に注意し異常の早期発見につため 廃用牛の 死産の減少に必)致)ける		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし

## (第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度 ( 28 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	1600 t	t
	(これまでに実施した取組)		
	堆肥化している		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	1295 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	堆肥化する		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度 ( 28 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量		t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	360 t	t
	(これまでに実施した取組)		
堆肥化する			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量		t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	450 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
堆肥化する			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（                      年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（ 28 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物の死体	
	全処理委託量	10 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 動物の死体は化糞場委託処理にする		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物a死体	
	全処理委託量	4 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
動物a死体は1ヶ農場委託処理する			
※事務処理欄			